

船舶事故等調査報告書

平成22年10月28日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010横第95号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成22年3月30日 05時05分ごろ	
発生場所	神奈川県横須賀市観音崎南南東方沖の浦賀水道航路中央第1号灯浮標南方3.4海里（M）付近 （概位 北緯35°09.3′ 東経139°46.6′）	
事故等調査の経過	平成22年6月15日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船船番号、船舶所有者等</p> <p>A 旅客船 <sup>サン プリンセス</sup>SUN PRINCESS（バミューダ諸島）、77,441トン 9000259（IMO番号）、COROT SHIPPING CORPORATION(PORTUGAL)</p> <p>B 引船 <sup>あまぎ</sup>天城丸、167トン 137216、東京汽船株式会社</p>	
乗組員等に関する情報	<p>A 船長、免状不詳</p> <p>B 船長、三級海技士（航海）</p>	
死傷者等	なし	
損傷	<p>A 右舷側船首部擦過傷</p> <p>B 船橋左舷部及びマスト曲損</p>	
事故等の経過	<p>A船は、船長Aほか851人が乗り組み、浦賀水道南口沖で水先人を乗船させるために減速して北進し、B船は、船長Bほか4人が乗り組み、A船の右舷側にB船の左舷側を接舷させて水先人をA船に移乗させた。</p> <p>船長Bは、B船をA船から離す際、機関を前進にかけたところ、風に圧流され、A船の右舷船首部のフレアに入り込み、平成22年3月30日05時05分ごろ、A船の右舷側船首部とB船の左舷側船橋が衝突した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 北、風力 8、視界 良好</p> <p>海象：波高 約1.2～1.5m</p>	
その他の事項	A船は、10層のデッキを持つ大型客船で、船首部両舷外板は、大きなフレアを有していた。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>A なし B あり</p> <p>A なし B なし</p> <p>A なし B あり</p> <p>B船は、浦賀水道航路南口沖において、A船に接舷して水先人を移乗させたのち、A船から離れる際、適切な操船を行わなかったため、風力8の風に圧流されてA船と衝突した可能性があると考えられる。</p>
原因	本事故は、B船が、浦賀水道航路南口沖において、接舷していたA船から離れる際、船長Bが適切な操船を行わなかったため、風力8の風に圧流され、両船が衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	

